



2023年11月1日

各位

会社名 株式会社 ヤシマキザイ
代表者名 代表取締役 社長執行役員 高田 一昭
(コード番号:7677 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 副社長執行役員 関 正一郎
(TEL 03-4218-0096)

ヤシマキザイとみんなシステムズ、鉄道関連のDX推進に向け 業務提携契約を締結

株式会社ヤシマキザイ(本社:東京都中央区、代表取締役:高田一昭、以下当社)は、株式会社みんなシステムズ(東京都墨田区、代表取締役:野田祐機)と鉄道関連のデジタルトランスフォーメーション(DX)における取り組みを強化するために業務提携契約を締結しました。

1.提携の目的

ヤシマキザイとみんなシステムズは、2021年より鉄道業界を中心に複数のDXプロジェクトを推進してきました。鉄道各社は、さまざまな法律に基づき、独自の車両管理や部品管理業務が必要になります。また鉄道関連のサプライヤーは少量多品種な部材の納品が求められます。これらの管理はSaasなどのパッケージ化されたソフトウェアでは対応することが難しく、多くはエクセルや紙による管理が行われています。

当社は、鉄道関連製品の販売を主とした事業を展開。全国に事業所をもち、鉄道各社やそのサプライヤーとも強固な関係性を築いています。製品の販売に加えて、ソフトウェアやコンサルティングサービスの提供を行うことで、鉄道各社、関連企業のDXの取り組み、生産性向上を推進しています。

みんなシステムズはソフトウェア開発を主業としており、高品質でスピーディーな開発を得意としています。これらは開発プロセスにおける共通化・モジュール化を徹底することで実現しています。

この提携により、お互い知見を組み合わせ、より多くの鉄道関連のDXプロジェクトを成功に導きます。

2.役割分担

当社は、鉄道業界への市場調査、サービス化を担当。業界や顧客のニーズにあわせ、ソフトウェアの販売やコンサルティングのサービスを展開します。

みんなシステムズは、ソフトウェア開発・保守を担当し、専門チームにおける業界に特化した法令対応、ノウハウの蓄積、モジュール化を行うことで高品質でスピーディーな開発・保守業務を行います。

3.今後の展開

当社とみんなシステムズは既に複数のプロジェクトを共同で推進しており、本提携により、2社における企業間の連携を強化し、より多くの鉄道関連の顧客に対してサービスを提供いたします。

鉄道は現代社会において重要な役割を果たし、安全で持続可能な経営が求められている一方、働き方の変化や人口減少に伴う労働力不足、技術継承など様々な課題に向き合っています。ヤシマキザイとみんなシステムズは、鉄道業界が抱える課題に寄り添い、積極的にデジタル技術を提案、導入支援することでその解決に努め、持続可能な社会の実現に貢献します。

本件に伴う業績への影響は軽微なものを見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社ヤシマキザイ 事業企画推進部
sg.eigyokikaku@yashima-co.co.jp